

昨年度の評価及び改善提案  
平成29年度の施策実施状況  
(評価期間:平成28年10月～平成29年9月)

平成29年10月18日  
湖西市市民協働課

## バス交通全般に対する評価

### ①評価できる点

○利用者からの意見などにより、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすい形に改善したことは評価できます。

10月に改善見直しをした3路線では、前年比3,325人→3,627人(約9%増)となっています。

### ②改善が必要な点

○路線別、便別のデータをみても、利用者は横ばいです。高齢者や通勤、通学利用者などに対し、高齢者にはより一層の、各年齢層には幅広い利用促進策を積極的に実施する必要があります。

○利用者が増加しない要因を様々な角度で分析をして、改善につなげていくようにして下さい。

○「現行のゾーン運賃が複雑である」という声もあるので、わかりやすく利用しやすい運賃制度を検討して下さい。

○利用者の多くは高齢者であるが、各年代別に一層の利用を拡大する必要があります。

○商業施設と連携し、相方に利する協働の施策を見出して下さい。

## 遠州鉄道運営・運行主体に対する評価

### ①評価できる点

○バスの日イベントを実施した際にJR鷺津駅で通勤・通学者に時刻を記載したチラシを配布し、利用を呼びかけたことは評価できます。

### ②改善が必要な点

○公共交通全体の、より一層の利用促進を図る必要があります。

# 1. 昨年(平成28年度)の評価

評価期間(平成27年10月～平成28年9月)

## 路線別の評価

路線名	評価できる点	改善が必要な点
白須賀新居 鷺津線	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ J A 白須賀支店では、他路線（主に白須賀岡崎線）への乗り継ぎを改善する必要があると考えます。</li> <li>○ 冗長な路線であることから、地域住民の移動ニーズや実態を把握し、路線改善を行う必要があると考えます。</li> </ul>
白須賀鷺津線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者からの意見などにより、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。</li> <li>※10月の利用者数：前年比1,084人 →1,219人(約12%増)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業などの利用実態を把握し、利用促進する必要があります。</li> </ul>
白須賀岡崎線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「おんやど白須賀」まで延伸したことにより、白須賀小学校前にバス停を設置することができ、通学時の子どもたちの安全面が確保されたことは評価できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 通学以外の利用促進の必要があると考えます。</li> <li>○ 白須賀新居鷺津線と白須賀岡崎線の、連動した路線改善を図る必要があると考えます。</li> </ul>
岡崎循環線	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用者は、昨年度よりも更に減少しています。知波田地区や入出地区からの病院利用が主目的ですが、潜在的な需要を把握する必要があると考えます。</li> <li>○ 路線の改善や、他の手法を含めた検討をしていく必要があると考えます。</li> </ul>

## 路線別の評価

岡崎鷺津線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他路線に比べて、利用者数を維持できていると評価できます。</li> <li>○利用者からの意見などにより、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。</li> <li>※10月の利用者数：前年比1,243人 →1,373人(約10%増)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日ノ岡バス停での乗換え時に、安全対策は未だとられていません。今後、地域との話し合いを行い改善を検討して下さい。</li> </ul>
知波田鷺津線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者からの意見などにより、鷺津地区内の商業施設へ直接アクセスできるよう、10月3日から経路やダイヤを利用しやすく改善したことは評価できます。</li> <li>※10月の利用者数：前年比998人 →1,035人(約4%増)</li> <li>○J A湖西北支店の協力のもと、乗り継ぎ環境が継続して維持されていることは大いに評価できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第1便の通学以外の利用が増えていません。日中におけるJR鷺津駅を含めた鷺津地区への利用ニーズを把握する必要があります。</li> </ul>
鷺津循環線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鷺津地区の住民の移動手段として利用されており評価できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他路線との乗り継ぎを見直しをする、利用促進を図る必要があると考えます。</li> </ul>
自主運行バス浜名線	<ul style="list-style-type: none"> <li>○4月から、正太寺～湖西病院間の運行に変更したこと、民間バス路線(遠州鉄道)との重複区間の一部が解消したことは評価できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自主運行バスの運賃体系の検討が必要と考えます。</li> </ul>

## 利用促進に対する評価

### ①評価できる点

- 夏休み小学生割引の利用者は、増加しており効果が出ていると考えます(前年比106%)。同時にスタンプラリーを実施し52人が参加したことや、東三河50円バス実行委員会と協力し、利用促進策を実施したことは評価できます。
- 幼稚園の乗り方教室を3園から5園に増やして実施したことは評価できます。
- 新居関所「旅籠まつり」と緑寿の集いなどと連携した、土・日のイベントバスの実験運行を実施し、資料収集を行ったことは評価できます。

### ②改善が必要な点

- 利用促進策が、必ずしも利用者増に結びついていないことから、実施内容を検証し、より効果的になる工夫をした方がよいと考えます。
- 小学生を対象とした乗り方教室開催の検討(既存の小学生向けの総合学習などと連携した実施の検討)が必要と考えます。
- バスや鉄道を利用したツアーなどの利用促進活動の実施が必要と考えます。
- 土・日運行の要望が多いことから、運行についての検討も必要であると考えます。
- 既存の定期券や回数券に加えて、新たな券種導入による利用促進策などを検討する必要があると考えます。

## その他

### ①評価できる点

- バス運行事業者(運行管理者)が、運転手が利用者から聞き取りした内容や現場で感じた意見、運行状況などを取りまとめた報告書を、毎月市に提出をして改善につなげている点は評価できます。

### ②改善が必要な点

- 事業者との定期的な打合せなどを密に開催し、連携を深める必要があると考えます。

## 遠州鉄道路線バス「浜名線(湖西市系統)」

### ①評価できる点

- 新居小学生の登下校便は、継続して利用されていることは評価できます。
- 収支改善のために下り便の一部区間(西鷲津、本興寺前、湖西市民会館)を降車専用とし、効率的運行を図ったことは評価できます。

### ②改善が必要な点

- 日中の通学以外の利用者が減少傾向にあることから、要因の分析をする必要があります。

### 路線の改善について

#### 自主運行バス浜名線の運行内容の見直し

- 現在、日ノ岡バス停における安全対策については、運行事業者や地域との調整など、出来ることから実施していると聞いていますが、未だ安全対策ができていません。具体的な安全確保が可能な経路変更について、地域と合意が得られるよう早急に調整を実施してください。

### 運賃の改善について

#### 自主運行バス浜名線の運賃制度について

- 自主運行浜名線の運賃制度は、遠州鉄道浜名線入出系統の時と同じ対距離制運賃となっています。自主運行バス浜名線の運賃体系については、見直しを実施してください。

#### わかりやすい運賃制度への改善

- 現行のゾーン運賃制は、知波田地区のみ鷲津地区へのアクセスに300円かかってしまうなど、利用者から高い運賃への抵抗があります。そこで、運賃ゾーンの簡素化や均一運賃の導入、上限運賃の設定、自主運行バスの対距離制運賃制度の見直しなど、わかりやすく利用しやすい運賃制度への改善に向けた設定を行い、平成30年度以降の導入に向け、地域住民との情報交換を実施してください。

### 利用促進策の検討について

#### 市民参画による“(仮称)コーちゃんバスを上手に利用する会”との利用促進策の実施

○誰もが快適に移動でき、利用しやすいコーちゃんバスに育てていくために、市民協働による具体的な活動をする会を募集してください。例えば、コーちゃんバスを利用した市内バスツアー、歴史文化の魅力を体験するツアーなどの企画を会員自らが主体性をもって活動していくとよいと考えます。また、これまで実施してきた買い物ツアーのような実際にバスを利用するイベントを市民協働で定期的に行うとよいと考えます。

#### 一日乗り放題券などの企画乗車券の発行

○コーちゃんバス利用者の負担を少しでも軽減することや、乗り継ぐ際の利便性を向上するためにも期間を限定した一日乗り放題券などの企画乗車券発行を検討してください。

#### コーちゃんバス乗り継ぎ案内チラシなどの検討

○コーちゃんバスの利用で、乗り継ぎをしないと目的地まで行けない利用者にとっては、乗り継ぎに不安を感じている方がいることを聞いています。たとえば、バスマップの工夫やバス車内での音声アナウンス、ポスター掲示、チラシの配布などを実施するとよいと考えます。

#### 持続可能な施策として小学生の総合学習の機会に乗り方教室の検討

○公共交通に慣れ親しむために、バスなどを利用する機会の少ない児童を対象に、乗り降りの仕方やマナー、バスの大切さを知ってもらえるよう、小学生の総合学習と連携した、乗り方教室を実施することを検討してください。

#### バス路線沿線の商業施設などとの連携による利便性の向上

○バス停オーナーをはじめとするバス路線沿線の市内商業施設と連携し、バス到着アナウンスの協力依頼など、バスのPRや利便性の向上を図るとよいと考えます。

### その他の提案について

#### 市と民間バス事業者との連携の強化

- バスの日イベントなどでの啓発活動を、バス事業者と協力して実施することで、民間バス路線の存在感を今以上に高め、市と民間バス事業者の連携を今以上に強化することが必要であると考えられます。

#### 免許証自主返納者を支援する仕組みづくり

- 高齢者ドライバーなど、近年、社会問題となっている運転が不安なドライバーによる交通事故の減少に資するため、運転免許証を自主返納された方に対する支援の仕組みを検討してください。



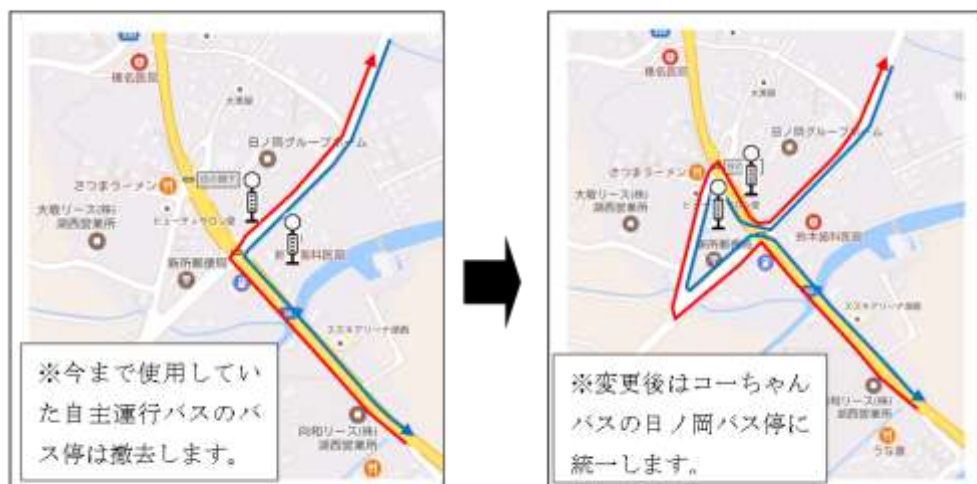
### 3. 評価期間(平成28年10月~平成29年9月)の施策実施状況・予定

#### 路線の改善について

##### 自主運行バス浜名線の運行内容の見直し

- 日ノ岡バス停での乗り継ぎの際の安全性の確保のため、経路を変更し、バス停をコーちゃんバスに統一した。

日ノ岡バス停付近の運行経路及びバス停留所(自主運行バス)の変更



( 変更前 )

( 変更後 )

#### 運賃の改善について

##### 自主運行バス浜名線の運賃制度変更

- 自主運行バスは対距離制運賃を採用しており、平成30年4月の改正で、コーちゃんバスのゾーン制運賃への変更を予定している。

##### わかりやすく利用しやすい運賃制度の検討

- 運賃ゾーンの簡素化や均一運賃の導入、上限運賃の設定、自主運行バスの対距離制運賃制度の見直しなど、わかりやすく利用しやすい運賃制度への改善に向けた設定を行い、形成計画のスケジュールに基づき、平成30年度以降の路線再編に向けて検討していく。

# 3. 評価期間(平成28年10月～平成29年9月)の施策実施状況・予定

## 利用促進策について

### 市民参画による“コーちゃんバスを上手に利用する会”との利用促進策の実施

- 湖西市地域公共交通網形成計画に掲げた基本方針である“誰もが安全、安心、快適に移動できる交通環境が充実した暮らしやすいまち”の実現に向けて市民自らが主体性を持って地域公共交通を育む仕組みを構築するため、市民と行政との協働による具体的な活動をする“コーちゃんバスを上手に利用する会”を発足した。

#### 第1回ミーティング:

平成29年5月19日(金) 西部公民館講座室1.2 会員7名

- ①メンバー紹介・自己紹介
- ②学識経験者のお話
- ③ボランティアミーティング(利用促進策について)

#### 第2回ミーティング:

平成29年7月24日(金) 西部公民館講座室3 会員10名

- ①コーちゃんバス乗車に関するお願い
- ②今後の利用促進策予定について

※後述の小学生バス乗り方教室やふれあい広場における啓発活動、バス乗車による改善提案など幅広く活動して頂いている。

### 一日乗り放題券などの企画乗車券の発行

- 湖西市地域公共交通網形成計画の計画推進事業として、平成29年度中の発行を予定している。現在はコーちゃんバスを上手に利用する会会員の意見から、“一日フリー切符”やコーちゃんバスの現状ダイヤにあった“片道定期券”などの発行を調整中。

### コーちゃんバス乗り継ぎ案内チラシなどの検討

- 平成29年6月から、コーちゃんバスの乗り継ぎをわかりやすく説明したポスターをバス車内に掲示し、併せてチラシを各種利用促進イベントの機会に配布した。



図 乗り継ぎ案内チラシ

### 3. 評価期間(平成28年10月～平成29年9月)の施策実施状況・予定

#### 利用促進策について

##### 小学生の総合学習の機会に合わせた、持続可能な施策としての乗り方教室の検討

- ・バスなどを利用する機会の少ない児童が、乗り降りの仕方やマナー、バスの大切さを知ってもらい、公共交通に慣れ親しむため、小学生の学習の機会と連携した乗り方教室を“コーちゃんバスを上手に利用する会”の会員と協力して実施した。

コーちゃんバスを今以上に利用していただくため、併せてコーちゃんバスのPR等を実施した。

市内4カ所の小学校で実施した。また、平成29年のふれあい広場では、乗り方教室(日本人:1回、外国人:3回(ポルトガル語、スペイン語、中国語))を実施した。乗り方や利用方法などを理解することで、公共交通に対する関心や興味を持っていただけただ。

参加人数 小学生222人 ふれあい広場46人(うち外国人28人)



写真 実施状況及び“上手に利用する会”会員の説明

##### バス路線沿線の商業施設などとの連携による利便性の向上

- ・バス停オーナーの内、スーパーなど商業施設に対し、バス到着時刻のアナウンスを実施してもらえるよう調整中。
- ・バスや沿線施設のPRや利便性向上のため、新規バス停オーナー2件追加予定。

##### バスの日における市内公共交通に関する広報

- ・9月24日(日)のふれあい広場(福祉啓発イベント)において、バス事業者(遠州鉄道株、遠鉄タクシー株、浜松バス株)と協力して、天浜線や市内の公共交通利用についてバスの乗車体験や乗り方教室などの啓発活動を実施した。



写真 実施状況



# 3. 評価期間(平成28年10月～平成29年9月)の施策実施状況・予定

## 利用促進策について

### 住まいと暮らしの展示会における多文化共生やコーちゃんバス利用促進の実施

多文化共生社会の実現や交流を図ることを趣旨としての啓発活動や、コーちゃんバスの利用促進を目的として、コーちゃんバス無料相談会や来場者が、楽しみながらバスに関する知識を得られるクイズを実施した。平成28年度の乗り方教室でバスのことを学んだ児童らが、両親にバスのことを伝えている様子も見られた。

平成29年2月4日(土) アメニティプラザ

参加者：コーちゃんバス相談会

クイズ初級(50人) クイズ中級(16人)

多文化共生説明・輪投げ 約100人



ブースの様子



コーちゃんバスクイズに挑戦

## 夏休み小学生50円バスの実施

7月22日(土)～8月29日(火) ※バス運行は7月24日(月)～

毎年恒例で行われている、夏休み小学生50円バスを今年も7月24日(月)から8月29日(火)までの夏休み期間中に実施した。

各小学校の生徒に向けて、アメニティプラザなどへのバスの利用例や乗り継ぎなどを記載したチラシを夏休み前までに配布した。



H29年度参加者303人

## 東三河50円バス実行委員会との協力

夏休み小学生特別料金(小学生50円バス)は東三河50円バス実行委員会と協力。お互いのチラシに掲載情報を掲載し、イベント情報の共有をした。



# 3. 評価期間(平成28年10月～平成29年9月)の施策実施状況・予定

## 利用促進策について

### コーちゃんバス、ビンゴラリーの実施

昨年度実施した、夏休み小学生50円バスの意見を基に今年度は実施期間を長く、誰でも参加できるようにした。

また、様々な媒体(ケーブルテレビ、新聞など)で広報し、コーちゃんバスの乗車自体に付加価値をつけることにつなげている。尚、平成30年の2月末まで実施する。

参加者 9人(9月末現在) ※H29.2月末まで実施

コーちゃんバス・ビンゴラリー参加用紙

【参加のび】

- ・スタッフ コーちゃんバスに乗車して、ビンゴラリーに参加する。
- ・スタッフ 店舗の入り口に立って、コーちゃんバスに乗車したお客様にコーちゃんバスを宣伝していただく。
- ・スタッフ コーちゃんバスに乗車したお客様にビンゴラリーの景品を配る。

＜市内の参加店舗＞

- アメニティプラザ ○新井屋 ○おんやど自慢屋 ○新井天徳園
- 新井の古道具 ○新井の古道具 ○新井の古道具 ○新井の古道具 ○新井の古道具

### 小学生によるコーちゃんバスを利用した市内お出かけ計画の企画・実施(NPOの協力)

8月8日から8月10日の3日間、“やるキッズ2017！小学生まちづくりリーダー研修”において、小学生が市内を循環してるコーちゃんバスを利用してお出かけプランを企画し、実際に乗車することで感じたことや発見したことを共有するワークショップを開催した。

お出かけプランや振り返りには“コーちゃんバスを上手に利用する会”会員も参加し、小学生のプラン作りの補助や振り返りに対する意見や感想などを小学生に伝えた。

小学生参加者 57人 上手に利用する会会員6人

### 敬老週間における高齢者割引の実施

- ・9月の敬老週間に合わせて、65歳以上の方の運賃を100円に割引。(9月11日(月)～9月29日(金))



図 発表の様子



# 3. 評価期間(平成28年10月~平成29年9月)の施策実施状況・予定

## その他の改善について

### 湖西市地域公共交通網形成計画の策定

- 平成29年5月に、湖西市地域公共交通網形成計画を策定した。
- 市民アンケートをはじめ、各種調査を実施し湖西市における地域公共交通の課題を整理し、湖西市の交通将来像やネットワークイメージ、基本方針を定めた。

図 湖西市地域公共交通網形成計画

### 地域フィーダーの検討

- 湖西市地域公共交通網形成計画、白須賀自治会からの要望を受け、デマンド型交通の検討を行った。

右図 地域からの要望書



### 運転手からの定期的な聞き取りの実施

- 運行事業者(運行管理者)は、運転手が利用者から聞き取りした内容や、現場で感じた意見、運行状況などを取りまとめ、毎月、市に報告書を提出して、改善につなげている。

路線名	標準乗車人数	現状乗車人数	備考
知波野線	3	1	知波野小学校が廃校したため、1課のみの利用であったが、3月1日(月) 10月(10月) 乗降が少なくなると、知波野線(知波野線) 乗降が少なくなった。知波野線(知波野線) 乗降が少なくなった。知波野線(知波野線) 乗降が少なくなった。
白須賀駅前線	3	3	白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。
福島線	5	1	福島線(福島線) 乗降が少なくなった。福島線(福島線) 乗降が少なくなった。福島線(福島線) 乗降が少なくなった。
白須賀駅前線	2	4	白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。白須賀駅前線(白須賀駅前線) 乗降が少なくなった。

# 3. 評価期間(平成28年10月～平成29年9月)の施策実施状況・予定

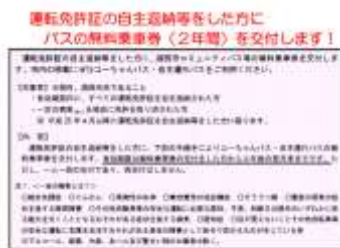
## その他の改善について

### 市と民間バス事業者との連携の強化

- 9月20日のバスの日にちなんで、啓発活動を9月24日(日)にバス事業者と協力して実施した。当日は市内公共交通(コーちゃんバス、自主運行バス浜名線、天浜線、遠鉄バス浜名線)で協力して、啓発活動を実施し、市と民間バス事業者の連携を強化した。

### 免許返納者を支援する仕組みづくり

- 平成29年4月から、運転免許証の自主返納を促し、公共交通機関の利用促進を図ることを目的として、運転免許証を自主返納等した市民を対象に、公布した日から2年分のコーちゃんバス及び自主運行バス浜名線の無料乗車券を発行している。



平成29年9月末申請者数:133人

### 利用促進案の提案

- 東三河50円バス実行委員会(豊橋市他7市町村)の会議などで、利用促進策についての先進的な事例や意見を頂き、今後の参考とした。
- 浜名病院検診センターが、利用者にバス回数券を助成するなどの取り組みを継続して実施した。

### 地域公共交通会議における状況報告

- 平成28年度第3回公共交通会議において評価改善報告書を提出し説明した。以後の会議では、改善提案に関する、利用促進策やダイヤの改正について、公共交通会議で協議いただき、改善をしている。

### 企業担当者と従業員のコーちゃんバス利用意向調査を実施

- 通勤時に利用可能な便がある企業(アスモ、浜名湖電装)に出向いて利用実態の聞き取りをし、従業員に利用意向があるなどの情報を得たため、今後の路線改善に活用する。また、アスモ社内広報にてコーちゃんバスが紹介された。

# 3. 評価期間(平成28年10月~平成29年9月)の施策実施状況・予定

## 現状把握

### OD調査、バス利用者アンケート

- バス利用の実態を明らかにするため、市内の各路線に調査員が乗り込み、乗車から降車までの実態について調査(OD調査)を実施した。

バス利用者アンケート：9月6日(水)~9月7日(木)実施

OD調査：9月6日(水)実施

### コーちゃんバスを上手に利用する会会員からの乗車体験に基づく改善の提案

- “コーちゃんバスを上手に利用する会” 会員に、8月~9月末までの間コーちゃんバスに乗車してもらい、アンケートで課題や改善策を提案してもらい、実際に乗車した目線からの意見を収集した。



### アンケートの意見(抜粋)

- ・今の時刻表は路線が色分けされていて見やすい。12時~14時台の便が欲しい。(60台女性)
- ・湖西高校を県営住宅があり、人が多くすんでいる場所へ移設する。(鷺津循環線)
- ・老人福祉センターへの乗り入れから、消防署南のロータリーの利用へ変更することで、路線の短縮が見込めるのではないか。(白須賀新居鷺津線)
- ・通勤・通学时以外に笠子北を通るルートをきずな館などを通るルートにすれば買物需要などに対応できるのではないか。西部公民館前でバスが時間調整はしない方がよい。(岡崎鷺津線)
- ・白須賀岡崎線と岡崎鷺津線の浜名病院での到着時刻が重なってしまっている部分があるので、時刻の変更で効率的な運行ができないか。(白須賀岡崎・岡崎循環線、岡崎鷺津線)
- ・運動公園のバス停を道路沿いにする事で、時間を短縮できるのではないか(岡崎鷺津線)
- ・4便と5便の間が長いので改善できないか(岡崎鷺津線)
- ・人が多く集まるなど、公共性の高いところはベンチや屋根の設置を検討できないか。(知波田鷺津線)
- ・運転免許証返納者への無料券を発行する際に100円のパスケースなどつけてあげられないか。
- ・運転手が降車時に体の不自由そうな人をしっかりと見守っていてよい。(知波田鷺津線)
- ・鷺津のピザ屋に行かれるお客さんが少なからずいるので、バス停を設置してみてはどうか。
- ・窓に張っている優先席案内の用紙を改善した方がよい。(岡崎鷺津線)
- ・こいで整形外科となかしま・こいでのバス停の区別をつけるようアナウンスした方がいい。